

| | | | | | | | |
|------|-------------------|----|----|------|----|-----|-----|
| 科目名 | 音楽 a | | | | | | |
| 授業形態 | 演習 | 学年 | 2年 | 開講時期 | 前期 | 単位数 | 1単位 |
| 担当教員 | 河原田 潤・渡部 昌之・平野 強子 | | | | | | |

| | |
|---------|---|
| 内容および計画 | この授業では、保育者の音楽的感性の練磨と表現技術の向上を目指す。また、保育実習や保育士試験、保育現場で求められる弾き歌い、特に「わらべ歌」や季節の「春」「夏」をテーマにした弾き歌いの表現技術を習得することを目標に数名のグループレッスンをを行う。 また、子どもが小学校就学に向けて楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもてるよう、レッスンを通して自ら考え、取り組めるようにする。 |
| 1 | オリエンテーション（授業の構成・進め方等） |
| 2 | ピアノを用いた発声法（基礎練習） |
| 3 | ピアノを用いた発声法（応用練習） |
| 4 | わらべ歌（わらべ歌と幼児の発達、単音で音を追いながら理解する） |
| 5 | わらべ歌（両手で伴奏しながら） |
| 6 | 弾き歌い（春の歌をコードで伴奏） |
| 7 | 弾き歌い（春の歌を原譜で伴奏） |
| 8 | 弾き歌い（春の歌を即興で伴奏、模擬授業） |
| 9 | 弾き歌い（夏の歌をコードで伴奏） |
| 10 | 弾き歌い（夏の歌を原譜で伴奏） |
| 11 | 弾き歌い（夏の歌を即興で伴奏、模擬授業） |
| 12 | 発表会に向けて（発表会の目的、曲、役割を決める、練習のスケジュール確認等） |
| 13 | 発表会に向けて充実を図る |
| 14 | 発表会に向けて仕上げ |
| 15 | 発表会（幼児の立場になって感じたことをシェアする） |

| | | | | |
|-----|------|---------------|-----|-------|
| 教科書 | タイトル | 『子どもと歌おう』 | | |
| | 著者名 | | 出版社 | カワイ出版 |
| | ISBN | 978-476094358 | 発行年 | |

| | |
|-----|--|
| 参考書 | <ul style="list-style-type: none"> ・配布レジュメ ・『幼稚園教育要領＜平成20年告示＞』文部科学省 ・『保育所保育指針＜平成20年告示＞』厚生労働省 ・『幼稚園教育要領解説』文部科学省 ・『保育所保育指針解説書』厚生労働省 ・その他適宜紹介する |
|-----|--|

| | | | |
|------|-------|--|-----|
| 成績評価 | 評価方法 | | 割合 |
| | 実技テスト | | 80% |
| | 小レポート | | 20% |

| | |
|--------|---|
| 学習到達目標 | ・音楽 a, bで習得した技術を元に、保育現場で求められる幼児曲の弾き歌いの演奏技術を身につける。 |
|--------|---|

| | |
|------|--|
| 先修条件 | |
|------|--|

| | |
|-----|--|
| その他 | |
|-----|--|